

農・食・創・住・育

とくらす

瀬戸内



新型コロナウイルス等の感染状況により、
受付を中断する場合があります。

参加してみませんか？

「あなただけの移住お試し体験」
目的にあったしあわせ体験プランをご提案します。



自然農をしている人にあってみたいなあ。

知りたい。

地元食材を使ったカフェを開きたいなあ。

1泊2日のメニューを相談したいなあ。

陶芸ができるアトリエを構えたいなあ。

時間がないけどお試し体験に参加してみたいなあ。

旅行ついでに移住体験に参加してみたいかも。

瀬戸内市ってどんなところかな。

安心して子育てできるかな。etc.

様々な要件にあった体験プランをご紹介します。

※季節、曜日などによって訪問可能な施設が変動します。

おおむね、希望日の一ヶ月前までにご相談をお願いします。



あなただけの
移住お試しプランを
伝えます。ご提案します。

お問い合わせ：info@setiju.com

「移住・定住相談受付フォーム」にて、ご相談の内容などを入力していただくと、
さらにご要望に合ったご提案をさせていただくことができます！



<http://www.setiju.com/inquiry>

農

コース「農」

瀬戸内市で代々農業を営んできた人々、瀬戸内市に移住して新しく農業を始めた人など、農家さんを実際に訪ね、話を聞くことができます。

wacca farm



耕作放棄地となっていた谷間の畑2haを開墾し、農業や化学肥料を一切使用せず、完全露地栽培で野菜やハーブを育てるwacca farm。名前の由来は、水を意味するアイヌ語「ワッカ」。自然農の農園として市内の草分け的な存在です。



せとうちのびのび自然畑



京都から移住した夫婦が陸続きの島、地木島（じきしま）を中心に、自然農で野菜を育てています。市の東端、裳掛地区に移住者が増えたきっかけにもなった農園で、地元と移住者の交流の場にもなっています。



Pomaikai農園



ハワイ語で「祝福、幸福、恵み」を意味するポマイカイを農園名に、瀬戸内海が一望できる牛舎で、無肥料、無農薬の自然栽培による野菜やハーブを育てています。未来型の循環型農業を目指し、在来種・固定種の維持を目指しています。



内田農園



1955年から続く内田農園では、微生物で発酵させた有機物を使い、化学肥料を極力使用せずに果物の栽培を行っています。ぶどうや桃、梨など、「より安全でおいしいくだもの」と、岡山の旬を守り続けています。



食

コース「食」

移住先の食生活が気になるという方から、移住して飲食店、食品加工業などを始めたいという方まで、幅広い方にオススメのコースです。

Akatsuki Café & Something



日常からすしだけ離れた場所、日常からすしだけ離れた時間を、「デイトリップ」をコンセプトに、移住者夫婦が2012年に開いたカフェ。敷地内にあるツリーハウスが魅力で、時が経つのを忘れます。



ひとつ工房



牛舎の海を望む高台、風の丘にあるこのパン工房は、海と空と丘がひとつになった場所にちなんで「ひとつ工房」というお店になりました。「元氣くん」や「大和くん」といった個性的な名前のパンが魅力です。



岩風呂



岡山市との市境近く、西脇海水浴場にある海の家「岩風呂」では、SUPなどのマリンスポーツのほか、飲食店としても営業しています。冬でも、石窯ピザやパスタを食べながらのんびり過ごせるお店となっています。



てれやカフェ



店舗となった古い民家の老朽化に伴い、2017年に一度閉店した「てれやカフェ」が、魅力を増して再オープンしました。近隣に移転した新しい店舗も、カフェのほか、ライブや展示、イベントなども開催されている人気のお店です。



創

コース「創」

ものづくりが好きな方、移住してものづくりで生計を立てたい方などに参考となる瀬戸内市内の拠点を巡り、体験することができます。

寒風陶芸会館



備前焼のルーツである須恵器の里として、市内には多くの古窯があります。「寒風陶芸会館」では、これらの古窯群のうちの一つである寒風古窯跡群の出土品を保存、展示するほか、作陶体験などのイベントも行っています。



FabLab Setouchi β



地域の病院を改修して郷土館となっていた建物を、さらにFabLabとして活用している「FabLab Setouchi beta」では、中世の商都である備前福岡に根ざしつつ、世界につながる、ものづくりの拠点到育ちつつあります。



御茶屋跡



古くは潮待ち、風待ちの港であった牛窓の面影を残す、しおまち唐琴通りにある明治初期の家屋である御茶屋跡は、さまざまな展示や販売、カフェ営業などを通じ、ものづくりを発信する拠点となっています。



備前長船刀剣博物館



鎌倉時代より日本刀の産地として栄えた長船町にある全国でも珍しい日本刀専門の博物館。施設内に設けられた刀剣工房では塗師や刀身彫刻、鍛刀場では実際に刀匠が日本刀を作る様子を公開しています。



住

コース「住」

移住にあたり、まずは住まいと環境がもっとも大事だと考える方に、家探しや買い物、交通機関といった生活環境についてご案内します。

瀬戸内市お試し住宅



瀬戸内市では、県外から移住を希望される方にお試し住宅を提供しています。風土や気候を体感したい、地元の方と交流したい、仕事や住居探しの拠点にしたい、そんな方におすすめです。



移住コンサルジュ



地域の団体が市から委嘱を受けて活動している瀬戸内市IUUコンサルジュは、移住前から移住後の様々なサポートを地域住民が行なっているかどうかなど、移住にまつわる相談がある方にも心強い味方です。



空き家バンク制度



瀬戸内市では、定住人口の増加や地域の活性化を図ることを目的として、空き家バンク制度を設けています。市は、登録のあった空き家について、詳細な空き家情報と所有者の情報を、空き家に住みたい人へ提供します。



瀬戸内市民病院



平成16年に瀬戸内市が誕生して以来、市で唯一の市民病院として医療の中核を担ってきた瀬戸内市民病院は老朽化に伴う建替を行い、平成28年10月より新しい市民病院となり、地域包括ケアシステムの中核を担っています。



育

コース「育」

子育て中の方や、これから出産をお考えの方などに、小中学校や、幼稚園、保育園、そして図書館といった施設を巡り、見学するコースです。

小中学校、高等学校



市立小中学校は12校、市立中学校は3校、いずれも地域ごと、学校ごとに特色のある施設や人材構成、教育内容となっています。また、市内には岡山県立色久高等学校があり、市と連携した授業なども展開しています。



幼稚園、保育園



市内5ヶ所の公立保育園に加え、2019年度からは認定こども園が2園、そして市立保育園が2園あり、市全体としては待機児童0を実現しています。また、幼稚園についても、公立6園が児童の受け入れを行なっています。



瀬戸内市こどもひろば



「外遊びを楽しむまち、瀬戸内市」を理念に、市全体が遊び場、赤ちゃんからお年寄りまですべての市民が参加できる「こどもひろば」となることを目指す取組です。プーカカーの派遣などを通じ、地域や施設と連携して外遊びを推進しています。



もみわ広場



暮らしや仕事、また夢や未来を考える中で生まれた疑問や課題を「もちより」、その解決方法や展望を「みつめ」、そうした気付きや発見を、「わけあう」ことのできる、そんな「広場」を目指すことから名付けられた市立図書館です。



滞在場所

※ご案内は、日帰りから複数日にまたがる行程まで、ご要望にお応えします。

宿泊を伴う行程の場合、ホテル・ペンション・民宿・ゲストハウス・お試し住宅などの施設がご利用いただけます。コース選択や予算、人数、空き状況などにより、最適な施設をお選びいただけるようご提案させていただきます。

とくらすとは？

瀬戸内市では、これまで移住・定住促進の取組みに力を入れてきましたが、近年は移住希望者のニーズが変化し、二拠点・多拠点居住などに取り組む方も増えるなど、移住を取り巻く環境は変化を続けています。「とくらす」は、瀬戸内市への移住を検討されている方ももちろん、暮らしや仕事の拠点を増やしたいと考えている方、交流によって何かを実現したい方など、さまざまなご要望にお応えしたいと考えています。どこに相談したらよいかわからない、まだ漠然とした計画だけど、といったお話でも、お気軽にご相談ください。

とくらす
瀬戸内



お問い合わせ：info@setiju.com

Tel: 0869-22-1031

電話受付時間 9:00~17:00

瀬戸内市移住交流促進協議会（瀬戸内市役所企画振興課内）